

関東大震災時の朝鮮人虐殺、新資料から読み解く

～姜徳相・山本すみ子共編『神奈川県関東大震災朝鮮人虐殺関係資料』をめぐって～

日時：2024年3月16日(土)

13:30～17:30

会場：明治学院大学白金キャンパス
本館10階大会議室



↑アクセスマップはこちら

申し込み不要
参加費無料

学内外どなたでもご参加いただけます。

関東大震災発生から100年を迎えた昨年、震災時の朝鮮人虐殺に関する資料集『神奈川県関東大震災朝鮮人虐殺関係資料』（姜徳相・山本すみ子編、三一書房）が刊行されました。

この資料集に含まれた新発見の文書には神奈川県内で起きた59件の朝鮮人殺傷事件の概要等が記載されています。震災直後に政府が発表した被害者数を大幅に上回る内容が含まれていることから、新聞をはじめ大きな注目を集めました。本資料集が有する意義の本格的な検討は始まったばかりです。

PRIMEではこの課題に応えるべく、関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する神奈川実行委員会とともに公開研究会を開催いたします。多くの方にご参加いただければ幸いです。

<プログラム>

司会：鄭栄桓（明治学院大学教授、PRIME所員）

挨拶：山本すみ子

（関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する神奈川実行委員会）

第1部：報告

前田朗（東京造形大学）

「震災朝鮮人虐殺のタブー・摂政裕仁の責任をめぐって」

慎蒼宇（法政大学）

「神奈川における朝鮮人虐殺の背後にある植民地戦争経験を読み解く」

第2部：コメントと総合討論

藤野裕子（早稲田大学）、李圭洙（東農文化財団姜徳相資料センター）

お問い合わせ

主催：明治学院大学国際平和研究所研究プロジェクト「多文化主義と分極化」
共催：関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する神奈川実行委員会

明治学院大学国際平和研究所（PRIME）

■ TEL：03-5421-5652 ■ E-MAIL：prime@prime.meijigakuin.ac.jp

■ URL：<http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime>